

文部科学省 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業(平成22年度～平成26年度)

工学院大学総合研究所
都市減災研究センター(UDM)

RESEARCH CENTER for URBAN DISASTER MITIGATION

最終成果 報告会

日時

2015年3月31日(火) 13:30▶17:00

会場

工学院大学 新宿校舎 アーバンテックホール(高層棟3階)

参加費無料／申込不要

直接会場にお越し下さい

建築・都市の減災と震災時機能継続に関する研究拠点の形成

司会 ● 阿部道彦 教授(工学院大学 建築学部 建築学科)

■成果報告(13:30～15:20)

成果概要

大都市の建築構造の耐震性評価と補強法 ～超高層から木造まで～

建築機能維持施設の効果的な耐震補強・改修法の開発と推進

震災廃棄物の再資源化と高機能化

災害対策拠点の分散化を支援する耐災害性の高い電源・通信システムの開発

新宿駅周辺地域におけるエリア防災の実践と今後の課題

久田嘉章 教授(工学院大学 建築学部 まちづくり学科)

山下哲郎 教授(工学院大学 建築学部 建築学科)

西川豊宏 准教授(工学院大学 建築学部 まちづくり学科)

田村雅紀 准教授(工学院大学 建築学部 建築学科)

水野 修 教授(工学院大学 工学部 情報通信工学科)

村上正浩 准教授(工学院大学 建築学部 まちづくり学科)

■招待講演(15:30～16:30)

地方に迷惑をかけない首都圏の防災・減災

大都市の震災対策の新展開と課題

福和伸夫 教授(名古屋大学 減災連携研究センター長)

中林一樹 教授(明治大学大学院 政治経済学研究科
危機管理研究センター 特任教授
首都大学東京 名誉教授)

■質疑・議論(16:30～17:00)

報告会終了後にファカルティクラブ(中層棟8階)で交流会を行います。